

金木町の公園地として凝され芦野の虫、赤坂の秋月と共に金木八景のなり因に招魂碑の南方十數間に俳聖芭蕉翁の碑及び斯道に名ある本町虎谷一虎の碑あり又日露の殉難者田中正一の遺族の建てし碑等あり

◇競馬場 大字金木字芦野にあり早くより津輕地方を代表すべき競馬場建設の義ありしが偶々大正二年西北産馬組合の合同したるを機とし金木區會は金七百圓を寄附條件として組合に建設を交渉したるも當時組合は經濟上考慮を要するものありとして懸按中に屬せしを五十六戸、惣代人田中要吉氏外三名なり本寺は明治四年十二月南臺寺火災の際全部類焼し同三十年再築せしが同三十八年四月十六日金木大火の際再び類焼に罹り現時は假建物なり

### 三、名所舊蹟

◇賽の川原 金木町大字川倉の區有原野にあり此の地は大字金木を距る半里にして一の祠堂あり享保年間より地藏尊を安置して之を祭れり例祭日は毎年六月二十三、四兩日なり文化の初年雲祥寺十四世太淳和尚の時代に至り信向參拜するもの漸く多く爾來賽の川原の名四方に喧傳し例祭日の如きは今尙ほ近郷の人々は勿論數十里の遠きを厭はず老若男女群集して禮拜するを見

る西南は藤枝の溜池に臨み堂宇を繞らすに松樹を以て一區となし風光明媚愛すべきの地にして金木八景の一に數へらる

◇招魂碑 大字金木字芦野の原野にあり日清役の戦死者の爲めに建てし碑は元帥伊東海軍大將の筆にして日露殉難者の爲めに建てし碑は元帥野津陸軍大將の筆なり毎年招魂祭典を舉行して殉國諸士の英靈を慰む此の地は大字金木の北端約五町の處にして縣道に沿ひ地勢高燥四面能く展け東方には大倉嶽南方には岩木山の聳ゆるありて眺望絶佳天然の風光に富み加ふるに先年松櫻數百株を移植せしを以て一層の風致を添へたり將來金木町の公園地として凝され芦野の虫、赤坂の秋月と共に金木八景のなり因に招魂碑の南方十數間に俳聖芭蕉翁の碑及び斯道に名ある本町虎谷一虎の碑あり又日露の殉難者田中正一の遺族の建てし碑等あり

◇競馬場 大字金木字芦野にあり早くより津輕地方を代表すべき競馬場建設の義ありしが偶々大正二年西北産馬組合の合同したるを機とし金木區會は金七百圓を寄附條件として組合に建設を交渉したるも當時組合は經濟上考慮を要するものありとして懸按中に屬せしを翌三年六月鳴海廉之助、古川市三郎の兩氏より更に建

議し組合と金木村と幾多の協商を重ねて豫定地の假測量を爲し翌年四月より工を起して此處に金木競馬場の建設を見るに至れり大正五年縣聯合會第十二回競馬會を開催して同時に落成式を舉行せり蓋し津輕地方代表的競馬場にして亦本町の誇たるを失はず

◇射的場 本町軍人分會の主唱に係り金木町より三百圓金木區より百圓の寄附を仰きて目下工事進捗中なるが場所は芦野競馬場南端に地を相し二百メートル及び三百メートルの距離二ヶ所を設けたり

## 雜 錄

### 一、篤志家

▲津島源右衛門氏 明治四年六月西郡木造町に生る長じて津島家を襲く、津島家は本町の富豪入つて家を督して以來益々産を殖やし富を増し又力を公益に竭し教育に慈善に貢献せる處多く同町の安寧福利の爲め私財を投せらるるもの尠からず又地方に於ける公私の事業にして與らざるもの殆んどなく名譽の職に在るもの二三にして止まらず明治三十四年縣會議員に擧げられ三十六年九月再び縣會議員及び參事會員に選ばれ四十五年五月の總選舉に於て本縣郡部より出で、衆議院議員

に當選し又農工銀行の重役株式會社金木銀行の頭取也

▲高橋彌左衛門氏 津島氏に次ぐの素封家なり多年力を公共に盡し教育慈善或は衛生等に貢献する處尠ならず大正四年本縣下に於ける陸軍特別大演習終了後饗餐を賜りし際地方の名望家として參列の光榮に浴せり

▲其他の篤志家 蛭名元太郎氏は曾つて郵便局長たり現に町會議員にして温厚篤實の好紳士なり伊藤豊吉氏も亦町會議員、郡會議員にして會て消防組頭たり現在は後進に譲りて顧問たり

### 二、町制記念

二月十一日紀元節の當日を以て町制施行の件認可されたる本町は七月三日盛大なる祝賀會を舉行し縣下の知名を招待して町民一に此の千載の一遇を祝福する筈なるが更に之が記念事業として公衆電話並に特設電話を加設する事に決し目下其筋に稟請中なれば近く實現を見るべし之に要する費用は金木町一千五百圓金木區一千五百圓寄附する事とし特設電話は加入申込者一戸には三百圓寄附の筈なる既に三十戸の加入申込ありたり

### 藝 苑

金木町の若草會は大正三年の春もまた淺芽か原に萌え出たる風流子の寄合にして木人宗匠を選者とし會員二

十名ありこたび金木の里の町と改まりたるをすさみて

若草會同人

明け放つ公會堂や風薫る 月村

諸鳥の囀聞かん此の日より 全

雨一過藪筈ののびてけり 静々

菜の花や役場の札の新しき 全

花電氣輝く町や宵の春 痴蛙

音吐朗々と祝詞を讀むや風光る 全

式場にて乙鳥入り來る祝ひかな 全

鶯の旭に向ひ初音かな 火車

尾を捨てゝ名の改まる蛙かな 全

角田白泉水

電燈灯る町並に水は打たれぬ

煙筒の煙眞直に開町の朝晴れたり

高橋世外

餘念なく旗見居る兒街は風薫る

夜學出れば町並は静かに電燈に浸れり

高橋三行子

高く澄める朝空に街路は埃も立てじ

旭輝く會場の彼方に風もなき若葉

大正九年六月廿五日印刷  
同年六月三十日發行

編纂者 小野善二

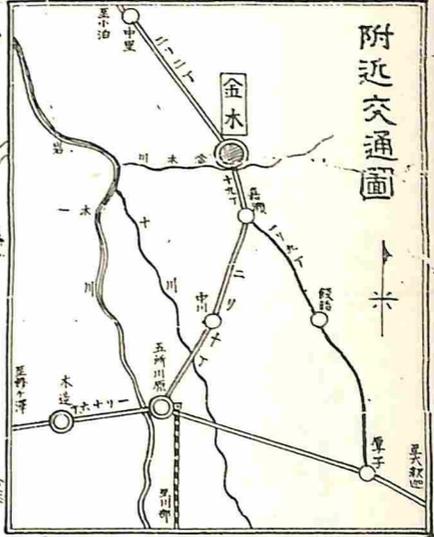
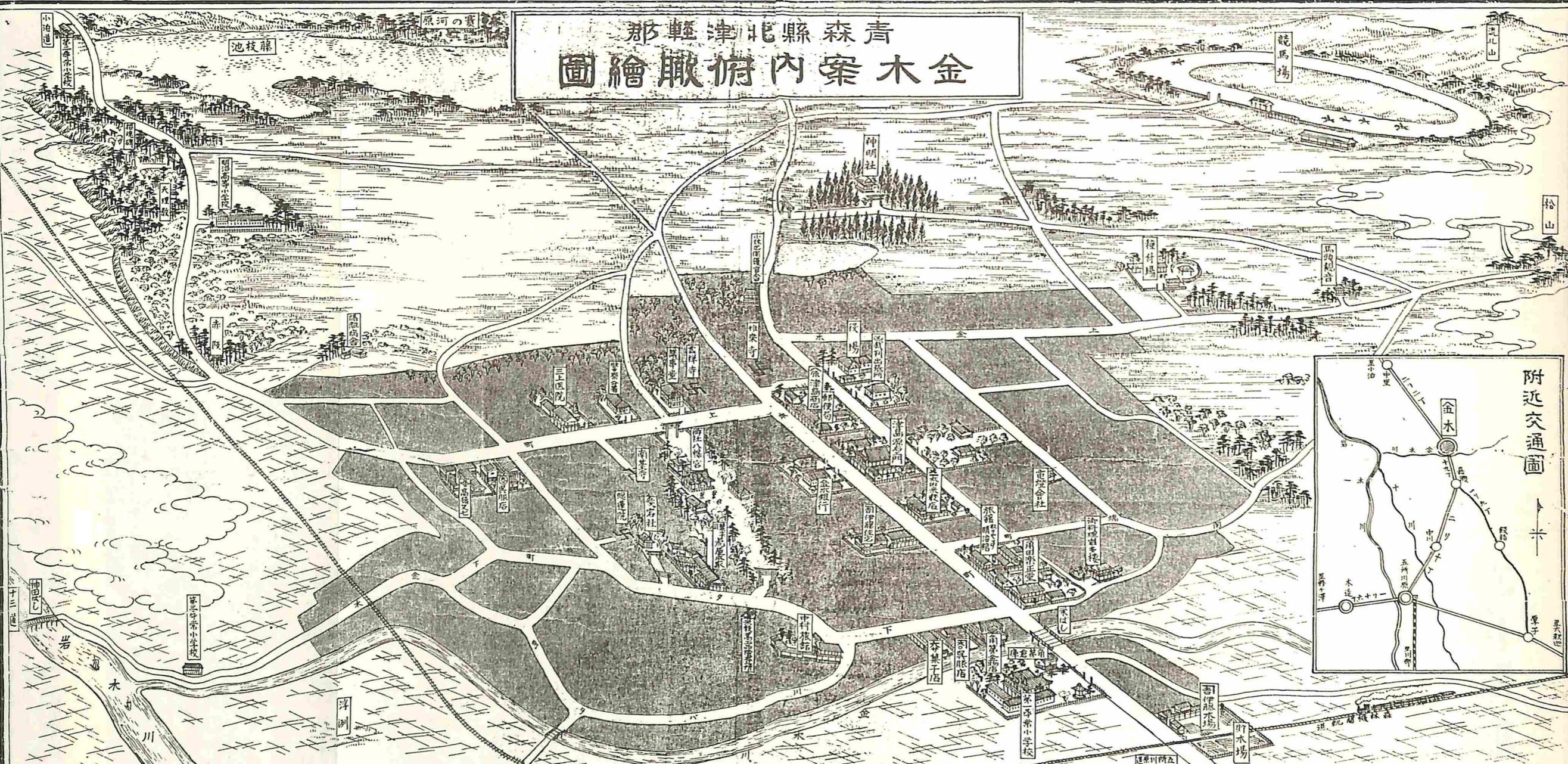
發行者 長谷川誠一

印刷所 高谷活文社  
青森市寺町七十四番地

發行所 金木町役場

金木町野呂郁三氏藏書  
原本より復刊

# 青森縣北津輕郡金木町內俯圖繪



大正七年二月廿四日  
 全日本製菓會社發行所  
 清水吉原  
 發行所  
 東京國總社

特約販賣所 金木町  
 (原津島商店) 全角樂正堂  
 定額拾錢

## 特別營業案内

<p>甘露梅本舖              村野御用              御家本屋              子家</p>	<p>吳服太物              商繼伸              大橋小平太</p>	<p>三巨醫院              士藥師醫學              通正上三</p>	<p>大吳物              商繼伸              大橋小平太</p>	<p>大橋橋得              和洋金物              馬具式              國產物              雜貨</p>	<p>伊藤藤木場              和洋金物              馬具式              國產物              雜貨</p>	<p>岩手              岩手              岩手</p>	<p>金木町              金木町              金木町</p>	<p>角田              角田              角田</p>	<p>重要記              當地推銷前街役所ヲ置ケレ金木組于五村ヲ統轄シ津藏              奉行ヲ設置シタリ現時ハ大字五區ニ分東南ハ岩手郡長              市村北ハ武田村中里村ニ隣シ西郡ハ明治四年神田村ヲ架              シテ交通ノ便ヲ開キタリ              物産ハ重ナルハ米穀製材ニシテ米ハ主ニシテ北海道方面製              材ハ私前地方へ輸出ス              競馬場ハ大正四年西北産馬組合ニ建設シテ毎年競馬會ヲ              開催シ年中行事中最モ既賑ヲ極ム實川原線日之次ク              贊助金木村役場 全津島源石街門</p>
<p>甘梅本舖              御家本屋              子家</p>	<p>吳服太物              商繼伸              大橋小平太</p>	<p>三巨醫院              士藥師醫學              通正上三</p>	<p>大吳物              商繼伸              大橋小平太</p>	<p>大橋橋得              和洋金物              馬具式              國產物              雜貨</p>	<p>伊藤藤木場              和洋金物              馬具式              國產物              雜貨</p>	<p>岩手              岩手              岩手</p>	<p>金木町              金木町              金木町</p>	<p>角田              角田              角田</p>	<p>重要記              當地推銷前街役所ヲ置ケレ金木組于五村ヲ統轄シ津藏              奉行ヲ設置シタリ現時ハ大字五區ニ分東南ハ岩手郡長              市村北ハ武田村中里村ニ隣シ西郡ハ明治四年神田村ヲ架              シテ交通ノ便ヲ開キタリ              物産ハ重ナルハ米穀製材ニシテ米ハ主ニシテ北海道方面製              材ハ私前地方へ輸出ス              競馬場ハ大正四年西北産馬組合ニ建設シテ毎年競馬會ヲ              開催シ年中行事中最モ既賑ヲ極ム實川原線日之次ク              贊助金木村役場 全津島源石街門</p>

祝金木町制 伊藤 豊吉

木材商 製材業 **吉伊藤木場**

工場及營業所 榮町  
住宅 本町  
電話番号 (十)又(イ)

祝町制施行

青森縣金木町本町

明治館 **ねりや旅館**

角田良太郎

祝町制施行

甘露梅本舗

**虎屋菓子舗**

青森縣金木町小川町

○虎屋の特色(品質本位)

祝町制施行

**中村旅館**

金木町小川町

祝町制施行

吳服太物商

青森縣金木町

大橋小平太

電話略號(オコ)

銘「旭正宗」  
酒「金水」釀造元

青森縣北津輕郡嘉瀬前町

酒類卸 小賣業  山中造酒場

電話(ヤマナカ)又(ハヤ)

祝町制施行

土木建築請負  
木材販賣業

北津輕郡嘉瀬村大字嘉瀬

花田政次郎

祝町制

土木建築請負業 白常建築部

金木町

祝金木町制

青森縣金木町

津島源右衛門

祝金木町制

金木町長

高橋良三郎

祝金木町制

青森縣金木町

高橋彌左衛門

祝金木町制

明治高等小學校長 福士勇

金木第一尋常小學校長 笹木武次郎

金木第二尋常小學校長 尾張銀彌

金木第三尋常小學校長 鈴木吉彌